

日本のトライアスロンの歴史

- 1974年(昭和49年) アメリカ・カリフォルニア州サンディエゴで、初のトライアスロン大会開催
- 1981年(昭和56年) 日本初の皆生トライアスロン大会が鳥取県米子市で開催
- 1985年(昭和60年) 沖縄県宮古島市でストロングマン、滋賀県でアイアンマンジャパンびわ湖、熊本県天草市で日本初の51.5kmの天草国際トライアスロン大会が開催
- 1989年(平成元年) 国際トライアスロン連合(ITU)創立。第1回ITU世界選手権がフランス・アビニオンで開催
- 1990年(平成2年) NTTトライアスロンサーキットスタート
- 1991年(平成3年) アジアトライアスロン同盟(ASTC)設立
- 1994年(平成6年) 日本全国の組織・団体を統合した「日本トライアスロン連合(JTU)」が設立
- 1998年(平成10年) 財団法人日本体育協会に加盟
- 1999年(平成11年) 社団法人格取得。財団法人日本オリンピック委員会(JOC)に加盟
- 2000年(平成12年) シドニー・オリンピックで正式競技に。日本選手女子は庭田清美14位、平尾明子17位、男子は小原工21位、福井英郎36位、西内洋行46位
- 2004年(平成16年) アテネ・オリンピック。日本選手女子は関根明子12位、庭田清美14位、中西真知子20位、男子は田山寛豪13位、西内洋行32位
- 2006年(平成18年) アジア競技大会カタール大会にトライアスロン初登場。
日本選手女子は上田藍2位、関根明子3位
- 2007年(平成19年) ITUワールドカップ・エイラート大会(イスラエル)で、
田山寛豪が日本選手ワールドカップ初優勝
- 2008年(平成20年) 北京オリンピック。日本選手女子は井出樹里5位、庭田清美9位、
上田藍17位、男子は山本良介30位、田山寛豪48位
- 2009年(平成21年) 国民体育大会/トキメキ新潟国体でトライアスロンが公開競技に
- 2010年(平成22年) 第1回ユースオリンピック・シンガポール大会で佐藤優香が金メダル獲得。
アジア競技大会広州大会で、日本選手女子は足立真梨子優勝、土橋茜子2位、
男子は細田雄一優勝、山本良介2位
- 2012年(平成24年) ロンドン・オリンピック。日本選手女子は足立真梨子14位、井出樹里34位、
上田藍39位、男子は田山寛豪20位、細田雄一43位。
ITU世界トライアスロングランドファイナルオークランド大会で松本文佳がジュニア女子優勝
- 2013年(平成25年) 公益社団法人日本トライアスロン連合(JTU)に改組
- 2014年(平成26年) ITU世界トライアスロン横浜大会で上田藍が2位
ITUが25周年、JTUが20周年、トライアスロン生誕40周年を迎える。
アジア競技大会仁川大会で、日本選手女子は上田藍優勝、井出樹里2位、
男子は細田雄一優勝、田山寛豪2位、
男女混合リレーでも日本チーム(佐藤優香、田山、上田、細田)が優勝。
- 2016年(平成28年) 第31回夏季オリンピック/第15回夏季パラリンピック競技大会(リオ・デ・ジャネイロ/2016)開催。
国民体育大会/希望郷いわて国体で、トライアスロンが初の正式競技に
- 2020年(平成32年) 第32回夏季オリンピック/第16回夏季パラリンピック競技大会(東京/2020)開催

トライアスロンの基本

トライアスロン(Triathlon)は、スイム(水泳)・バイク(自転車)・ラン(ランニング)を連続して行うスポーツで、ラテン語の「3」を指すtriと、「競技」を指すathlonを合わせた造語。マルチスポーツとは、複数の種目の連続。

競技距離はさまざま(総合距離12.875~226km)で、年齢層が広いことから「生涯スポーツ」として広がっている。その他、基礎体力づくりや教育の一環としても活用される。

Transition トランジション

種目間の転換は「トランジション(Transition)」と呼ばれ、
いかに速く次の競技に移るかが鍵。「第4の種目」といわれる。

Triathlon

トライアスロンファミリー **オリンピック**
Olympic



ITU世界トライアスロンシリーズ
ITU World Triathlon Series

ITU世界トライアスロンシリーズ

スタンダードディスタンス(51.5km)とスプリントディスタンス(25.75km)で競われる世界最高峰の大会。トップアスリートによる「エリート部門」と一般参加の「エイジグループ部門」があり、2日以上にわたって開催される。

ワールドカップ
World Cups

大陸別選手権および大会
(アジア選手権・アジアカップ・アジア大会・ユースオリンピック)
Continental Championships and Continental Cups

各国の選手権および大会
(日本選手権・ジャパンカップシリーズ・国体など)
National Championships and National Events

国内大会

スタンダードディスタンス“オリンピックディスタンス(通称)”



新しいトライアスロンの仲間



ミックスリレー

男女各2名がチーム。スイム250～300m・バイク5～8km・ラン1.5～2kmのコースを4名が連続してリレー。スピードある展開と競り合いが特長。2014年アジア大会(インチョン)で採用決定。



クロストライアスロン

自然の野山で、スイム1km・マウンテンバイク20～25km・クロスカントリーラン6～8kmで競う。2011年、初めての世界選手権が行われた。



パラトライアスロン

身体の機能障害をPT1～5の五つに分け、カテゴリー別にスプリントディスタンスで競われる。2016年のリオ・デ・ジャネイロからパラリンピック正式競技となる。

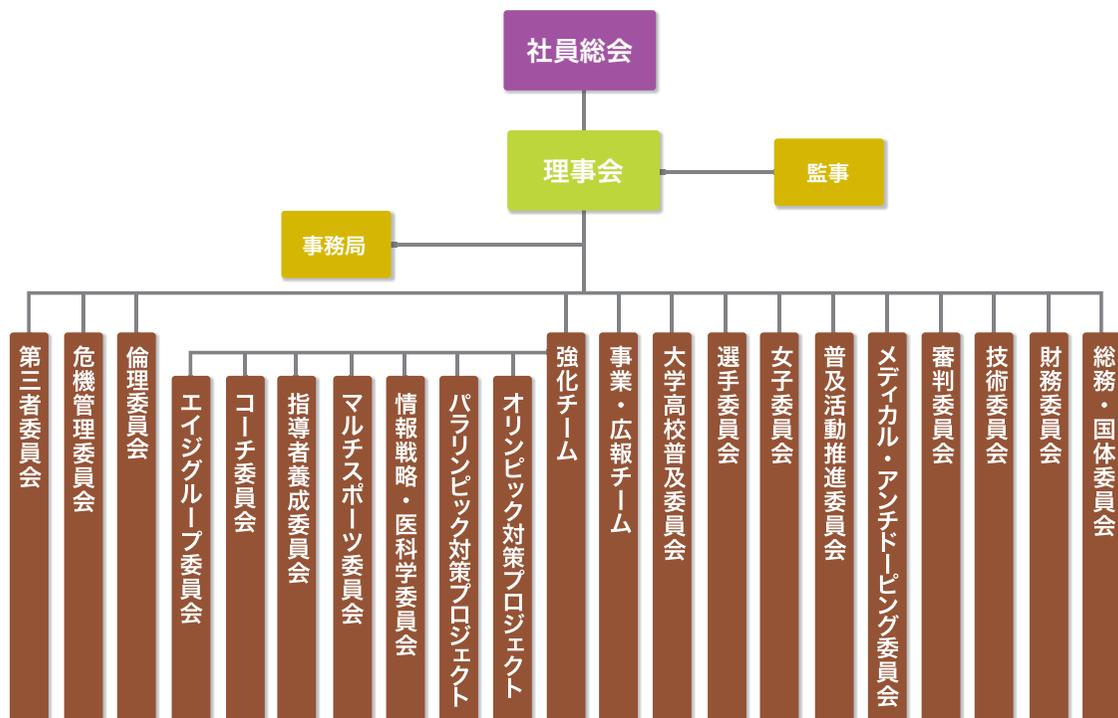


アイアンマンディスタンス

1978年、アメリカ・ハワイのオアフ島が発祥。スイム3.8km・バイク180.2km・ラン42kmで競う。ウルトラ・ロングディスタンスとも称する。ハーフアイアンマンもある。

公益社団法人日本トライアスロン連合 (JTU) 組織図

加盟団体 (全国47都道府県競技団体)



ブロック	団体名	団体コード	電話番号	会長	社員
北海道	北海道トライアスロン連合	101	011-381-8862	堀井 学	荻野 智満
東北	青森県トライアスロン協会	202	090-9740-5161	高橋 修一	石川 則文
	岩手県トライアスロン協会	203	0198-62-7446	三上 雅広	三上 雅広
	宮城県トライアスロン協会	204	022-796-7372	石川 光次郎	木幡 智彦
	秋田県トライアスロン協会	205	018-839-1700	小宅 錬	阿部 憲悦
	山形県トライアスロン協会	206	0237-43-2850	蒲生 光男	蒲生 光男
	福島県トライアスロン協会	207	024-582-5171	栗城 春夫	穂崎 一豊
	関東	茨城県トライアスロン協会	308	0299-63-2323	新谷 正義
栃木県トライアスロン協会		309	090-2309-7873 (櫻井)	福嶋 稔	櫻井 潤一郎
群馬県トライアスロン協会		310	0270-31-0018	山口 裕行	小平 博
埼玉県トライアスロン連合		311	090-7216-3528	浅田 浩之	関根 範之
千葉県トライアスロン連合		312	090-7841-5441	臼井 正一	西廣 晴光

ブロック	団体名	団体コード	電話番号	会長	社員
	神奈川県トリアスロン連合	314	0465-20-6538	河野 太郎	渡邊 英夫
	山梨県トリアスロン連合	319	055-235-0604	今井 久	望月 美和
東京	(一社)東京都トリアスロン連合	413	0422-49-0551	小田原 潔	小田原 潔
北信越	新潟県トリアスロン連合	515	0256-33-0434	長谷川 伸次	長谷川 伸次
	富山県トリアスロン協会	516	076-429-1250	野上 浩太郎	竹花 伸一
	石川県トリアスロン協会	517	076-241-1383	堀野 正明	堀野 正明
	福井県トリアスロン協会	518	0776-21-2073	光野 稔	朝川 金徹
	長野県トリアスロン協会	520	—	北島 義仁	芳川 千恵
東海	岐阜県トリアスロン連合	621	0584-54-7447	若山 春夫	若山 春夫
	静岡県トリアスロン協会	622	080-6917-7352	杉山 悟	袴田 真吉
	愛知県トリアスロン協会	623	052-981-1199	國分 孝雄	牛島 章博
	三重県トリアスロン協会	624	059-383-8991	山田 康晴	山崎 和宣
近畿	滋賀県トリアスロン協会	725	080-2437-1997	田島 一成	川村 好平
	京都府トリアスロン協会	726	075-393-8277	北神 圭朗	細見 敦史
	大阪府トリアスロン協会	727	090-9097-6353	田中 義明	難波 勉
	兵庫県トリアスロン協会	728	06-6491-9989	末松 信介	山本 順子
	奈良県トリアスロン協会	729	0744-23-2525	田野瀬 太道	林田 一真
	和歌山県トリアスロン連合	730	0739-26-2378	関 康之	内平 英彦
中国	鳥取県トリアスロン協会	831	0859-32-8351	築谷 敏郎	家高 謙児
	島根県トリアスロン協会	832	090-3630-9316	小沢 秀多	母里 充
	岡山県トリアスロン協会	833	090-5373-8866	繁田 政男	繁田 政男
	広島県トリアスロン協会	834	080-4555-4780	亀井 清光	亀井 清光
	山口県トリアスロン連合	835	0835-24-5075	二井 関成	中嶋 博志
四国	徳島県トリアスロン協会	936	088-625-2864	河野 芳弘	西岡 健
	香川県トリアスロン協会	937	087-835-1283	大山 一郎	出本 博之
	愛媛県トリアスロン協会	938	089-927-3300	佐々木 和光	石田 治
	高知県トリアスロン連合	939	088-854-5673	川崎 寛典	今西 文明
九州	福岡県トリアスロン連合	040	090-8625-5467	出口 哲章	出口 哲章
	佐賀県トリアスロン協会	041	0952-30-3638	久保 直人	久保 直人
	長崎県トリアスロン協会	042	090-5732-8957	行成 壽家	林 一彦
	熊本県トリアスロン連合	043	096-325-1978 / 090-4775-3748	富田 達朗	久我 正大
	大分県トリアスロン連合	044	0978-62-5939	村上 幸生	村上 幸生
	宮崎県トリアスロン連合	045	0983-42-1541	押川 紘一郎	鹿嶋 晋
	鹿児島県トリアスロン協会	046	050-3440-3479	保岡 興治	永田 はるよ
沖縄	(一社)沖縄県トリアスロン連合	047	050-3636-0586	宮城 直久	宮城 直久
	日本学生トリアスロン連合	—	03-5937-6711	宇佐美 彰朗	—

Anniversary Year 2015



HAPPYがえし。

お客様に愛されて、
110周年を迎えられたHAPPY。
お客様と共に、
次の一步を踏み出せるHAPPY。
110年の間、皆様から
支えていただきました。

だから、できるだけ、お返ししたい。
たくさんのお客様のハートを
大きなHAPPYで、いっぱいになりたい。
このシンプルな願いこそが、
110周年を迎えた日本旅行の想いです。

HAPPYには、HAPPYでお返しを——。
日本旅行の新しい挑戦が始まります。



THANK YOU
110TH
ANNIVERSARY



(イメージ)

出張経費も関連業務もスマートに。 **H.I.S.**

H.I.S.の海外出張

Business travel

年間取扱い**10,000社**以上の実績に
裏づけされたコンサルティング

経験と豊富なサービスを駆使した複数提案で経費削減。

- 24時間H.I.S.オリジナルディスカウントの航空券の手配も可能な**SFIDA**オンライン(インターネットセルフブッキングシステム)
- 100万種類の海外航空券
- 日本では購入しづらいLCC(格安航空会社)50社以上を取り扱い

- 日本国内出張も取り扱い(ベネフィットワンシステムと業務提携)
- 専任チームによるきめ細やかな対応
- 渡航履歴を基にした様々なデータの分析で出張規定改善案を提案



(イメージ)

・出張管理/申請/承認もオンラインで手間と時間をカット

◎企業カルテを作成し、希望航空会社・マイルージ・座席希望など予約時の手間を軽減。快適な出張手配を実現します。

海外127都市186拠点 **海外ネットワーク**

(2015年4月現在)

日本を拠点にグローバルに海外進出されている海外支社の出張コストも(海外間、日本発着)本社一元管理を提案

- 突発的なトラブルを現地にてサポートするサポートコール出張先でも24時間安心
- 出張先での急な予定変更にも、リーズナブルでスピーディーに対応

H.I.S.が提供する豊富なサービスを駆使して **危機管理・赴任サポート**

- 出張者の位置情報を即座に確認できるCLICK(危機管理システム)ならひと目で情報を把握
- 赴任までのスケジュールや赴任先の現地情報を提供する、赴任者サポートサービス
引越し手配や査証手続き、予防接種などもお手伝いします
※一部の国や地域によっては他社に委託する場合があります。

H.I.S. スポーツイベントセクション

スポーツ体験・スポーツ観戦ツアーはお任せください



(画像は全てイメージです)



ご予約・お問い合わせ

H.I.S. スポーツイベントセクション

新宿 ☎ 03-5360-4681

横浜 ☎ 045-410-1571

営業時間：月～金 11:00～19:30 / 土 11:00～18:30 / 日 11:00～18:00

営業時間：月～金 / 土 / 日 11:00～19:00

<http://www.sports-his.com>